

<基本情報>

所在地：石川県志賀町

<農場概要>

経営面積 60ha (水稻、小麦、大豆、そば)

※認証取得面積 42ha (水稻すべて) [令和元年実績]

<GAP認証取得のきっかけ・目的>

- ・ 企業価値を高め、取引先に安心感を与えるため。
- ・ 先にSDGs (持続可能な開発目標)に取り組んでおり、GAPに通じるものを感じた。
- ・ 能登地域にGAP認証取得者がいなかったため、当社が取得し、周りに波及させていきたいという思い。



令和元(2019)年7月 JGAP認証取得

<GAP認証取得による効果>

- ・ イメージ・知名度の向上
- ・ 作業の効率化
- ・ 従業員の意識改革と安全・安心の担保
- ・ 視察に訪れた業者への業務改革の波及

<GAPの認証取得に向けた取組>

- ・ 不要なものの処分 (当初は、まだ使用できるものを処分することに抵抗があったが、ものを残しておくことにはコストがかかることを説明)。
- ・ 各圃場の農作業記録や生育記録を、スマートフォン等により衛星写真で確認しながらその場で入力し自動で集計できる情報管理サービス「フェイスファーム」を導入。
→圃場ごとの作業記録も簡単に取りまとめ可能。

